

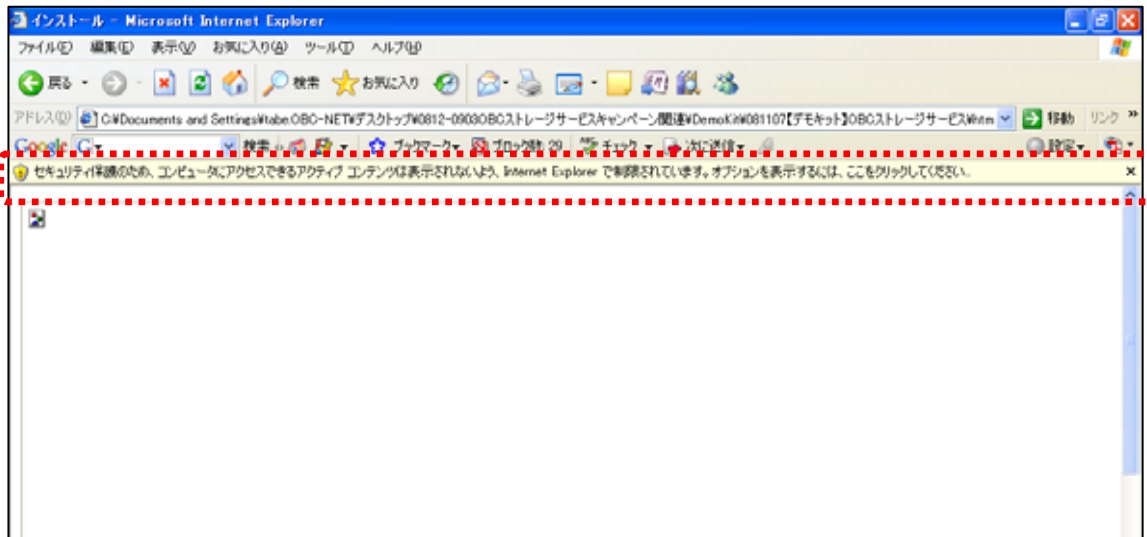
OBC ストレージサービス
デモストレーション（製品紹介）キット用説明資料

【目 次】

- 1 . インストール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
インストール手順のご紹介
- 2 . 認証・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
OBC ストレージサービスをご利用いただくため、データセンターとの通信を確立する認証手順をご紹介
- 3 . 自動バックアップ設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
設定されたスケジュールに従い、自動バックアップを行う手順をご紹介
- 4 . 手動バックアップ設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
都度データをデータセンターへバックアップする際の手順をご紹介
- 5 . 自動バックアップ削除・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
自動バックアップで、世代ごとにバックアップをしているデータの削除手順をご紹介
- 6 . 手動バックアップ削除・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
手動バックアップをされたデータの削除手順をご紹介
- 7 . リストア (復元) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
データセンターへ保管したデータを復元する手順をご紹介

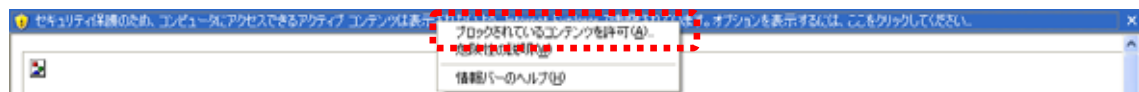
【ご注意】

デモンストレーショントップ画面（目次）の<手順はこちら>をクリックしてください。その際動画が流れない場合がございます。下記の画面が表示された場合は、以下の手順を行うことで、動画をご参照いただけます。

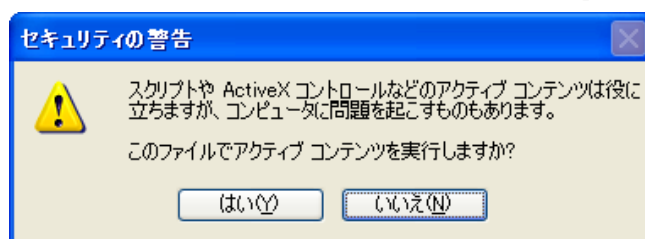


赤点線枠部分をクリックしてください。

表示されるツールバー「ブロックされているコンテンツを許可 (A)」をクリックしてください。



以下メッセージが表示されます。[OK]ボタンで進んでください。



一時的にブロックされているコンテンツを許可ください。

その後動画が表示されますので、画面中央に合わせるためスクロールバーをご調整ください。また、動画が停止しましたら、画面左上に表示されている「戻る」ボタンをクリックしてトップ画面に戻ることができます。

1. インストール

- 1 OBC ストレージサービスプログラムダウンロードサイトより Agentsetup.exe を任意の場所へダウンロード保存します。
- 2 Agentsetup.exe をダブルクリックします。
- 3 [InstallShield Wizard]が起動します。
「実行@」を押下します。
- 4 [OBC ストレージサービス セットアップへようこそ] ウィンドウが起動されます。
「次へ(N)>」ボタンを押してください。
- 5 [使用許諾契約書] ウィンドウが表示されます。
使用許諾契約書を、ご注意深くお読みください。その後、「使用許諾契約書の全条項に同意します(A)」を選択し、「次へ(N)>」ボタンを押してください。
- 6 [OBC ストレージサービス] ウィンドウが表示されます。
インストール先フォルダを設定し、「次へ(N)>」ボタンを押してください。
 - **フォルダを選択せず、そのまま「次へ(N)>」ボタンを押すことも可能です。**
- 7 インストールが終了後、[セットアップ完了] ウィンドウにて、OBC ストレージサービスセットアップが正常に終了しました。「完了」ボタンを押し、終了してください。
 - **デスクトップ上に OBC ストレージサービスアイコンが出来上がります。**

2. 認証

1 インストール終了後、デスクトップ上に作成された OBC ストレージサービスアイコンをダブルクリックし、メインメニューを起動します。

2 ユーザーID 及びパスワードの設定を行います。

「管理メニュー」タブを押し、「ユーザー管理」タブを選択します。

3 「設定」ボタンを押下すると、「ユーザーID 及びパスワードを入力してください。」ウィンドウが表示されます。

ユーザーID/パスワードにつきましては、OBCストレージサービスライセンス発行を行った際に、メール通知しています。

4 ユーザーID、パスワード認証を行います。

「テスト」ボタンを押し、その後、「OK」ボタンを押します。

5 正しいユーザーID、パスワードを入力できると「ユーザー認証情報は正しく更新されました」とポップアップウィンドウが表示します。「OK」ボタンを押してください。

➤ もし、入力を間違えると「ユーザー認証に失敗しました。」とポップアップウィンドウが表示します。

6 最後に、テストボタンの横にある「OK」ボタンを押下すると終了となります。

3. 自動バックアップ設定

- 1 デスクトップ上の OBC ストレージサービスアイコンをダブルクリックしてください。
その後、「管理メニュー」タブ 「オプション」タブを選択します。
- 2 バックアップファイルを選択します。
「自動バックアップ(退避)」タブ 「対象一覧」タブよりファイルを選択してください。
 - ドラッグ&ドロップでファイル、フォルダを選択指定することが可能です。
- 3 ファイル選択後、「OK」ボタンを押し、一度バックアップを試してみます。
「直ちにバックアップを行う」を選択し、「OK」ボタンを押下します。
続いて、PC 又はサーバへの負荷警告確認ウィンドウが表示しますが、「OK」ボタンを再度押下してください。
 - バックアップが開始します。もしバックアップに失敗した場合、再度ユーザーIDとパスワードの入力確認をお願い致します。
 - バックアップの成功は、バックアップ結果タブやエラー一覧で確認することが可能です。
- 4 「自動バックアップ設定」タブにて、自動バックアップを行う周期(時間)を設定します。
その後、退避が必要な世代数だけ、自動バックアップ世代を設定してください。設定後、「OK」ボタンを押します。
- 5 「自動バックアップ(退避)」タブ又はアイコンを選択してください。
- 6 「対象一覧」タブを選択し、「OK」ボタンを押下します。
- 7 OBC ストレージサービスウィンドウが表示します。「バックアップは次回予定されている自動バックアップ時に行う」チェックボタンを選択し、「OK」ボタンを押下し、終了となります。
 - 「管理メニュー」タブ 「オプション」タブの管理情報にて、次回の自動バックアップ日時を確認することが可能です。

4. 手動バックアップ設定

- 1 デスクトップ上の OBC ストレージサービスアイコンをダブルクリックします。
- 2 「手動バックアップ(退避)」タブ又はアイコンを選択します。
- 3 「対象一覧」ウィンドウにて、退避させたいフォルダ又はファイルを選択指定し、「OK」ボタンを押します。
 - ドラッグ&ドロップでファイル、フォルダを選択指定することが可能です。
- 4 PC 又はサーバへの負荷警告確認ウィンドウが表示されます。「OK」ボタンを押し、バックアップを開始してください。
- 5 開始すると手動バックアップは終了です。
 - エラーが発生した場合には、[エラー一覧]タブに表示されます。また、メール通知機能をご用意しています。
 - 「管理メニュー」タブ 「オプション」タブの管理情報にて、次回の自動バックアップ日時を確認することが可能です。

5. 自動バックアップ削除

不要になった世代を削除することが出来ます。

また、容量制限を越えてしまった際、世代の整理にご利用できます。

削除した世代のデータは完全に破棄されますのでご利用には十分注意してください。

1. OBC ストレージサービスアイコンをダブルクリックします。
2. 「管理メニュー」タブを選択してください。
3. 「自動バックアップ設定」タブを選択してください。
4. 最新の世代管理状態を入手するため、「リスト更新」を押下してください。
5. 「世代の削除」項目から削除する世代を選択してください。
6. 「削除」を押下して世代の削除を開始してください。

➤ 選択された世代及びそれ以前の世代が削除の対象になります。

7. PC 又はサーバへの負荷警告確認ウィンドウが表示されます。「OK」ボタンを押します。
8. 「OBC ストレージサービス削除確認」ウィンドウが表示します。「はい(Y)」を押下します。
9. 「削除完了」ウィンドウが表示します。「OK」ボタンを押下します。

6. 手動バックアップ削除

1. OBC ストレージサービスアイコンをダブルクリックします。
2. 「管理メニュー」タブ又は、「メインメニュー」タブ 「管理メニュー」アイコンを選択してください。
3. 次段の「ファイル管理」タブを選択します。
4. 最新の管理状態を入手するため、「リスト更新」を押下します。
5. 削除するファイルを選択し、「OK」ボタンを押してください。
(ファイルは、複数選択することも可能です。)
6. 削除確認ウィンドウが表示されます。確認後、「OK」ボタンを押してください。
7. 選択したファイルが削除された完了ウィンドウが表示確認すると終了です。

7. リストア

リストア機能では、自動バックアップ、手動バックアップで保存したファイルを手元のPCへ復元することができます。

自動バックアップ機能にて保存した複数の世代は、それぞれ復元することが可能です。

- 1 OBC ストレージサービスアイコンをダブルクリックします。
- 2 「リストア(復元)」タブ又はアイコンを選択してください。
- 3 「リスト更新」ボタンを押し、最新の管理状態を入手します。
- 4 自動バックアップ、手動バックアップそれぞれから、復元するファイルを選択することが可能です。「対象一覧」タブより、復元する世代のフォルダ又はファイルを選択し、「OK」ボタンを押ししてください。
- 5 復元先を選択することが可能です。元の位置に戻すのか、任意の位置に戻すのか選択指定し、「OK」ボタンを押ししてください。

➤ リストア先を間違えると、「パスがの指定が間違っています。」と表示されます。その際は、リストア先を変更し、「OK」ボタンを押ししてください。

- 6 「リストア完了」ウィンドウが表示すると、復元は終了です。

➤ 手順では、デスクトップ上に復元しています。

なお、本資料は製品の仕様変更に伴い、予告なく改訂する場合がございます。

以上